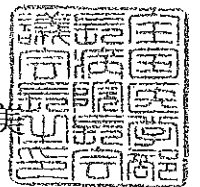


平成 25 年 9 月 26 日

内閣府大臣政務官 山際 大志郎 殿

医学部（医科大学）新設について慎重な対応を求める要望書

全国医学部長病院長会議



会 長 別所 正美

副会長 岡村 吉隆

顧 問 吉村 博邦

顧 問 小川 彰

顧 問 森山 寛

相談役 神保 孝一

相談役 嘉山 孝正

相談役 河野 陽一

相談役 中谷 晴昭

相談役 寺野 彰

平成 25 年 9 月 26 日

内閣官房長官 菅 義偉 殿

医学部（医科大学）新設について慎重な対応を求める要望書

全国医学部長病院長会議

会 長	別所 正美
副会長	岡村 吉隆
顧 問	吉村 博邦
顧 問	小川 彰
顧 問	森山 寛
相談役	神保 孝一
相談役	嘉山 孝正
相談役	河野 陽一
相談役	中谷 晴昭
相談役	寺野 彰



平成 25 年 9 月 26 日

内閣府特命担当大臣（経済財政政策）

甘利 明 殿

医学部（医科大学）新設について慎重な対応を求める要望書

全国医学部長病院長会議

会 長 別所 正美

副会長 岡村 吉隆

顧 問 吉村 博邦

顧 問 小川 彰

顧 問 森山 寛

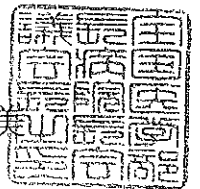
相談役 神保 孝一

相談役 嘉山 孝正

相談役 河野 陽一

相談役 中谷 晴昭

相談役 寺野 彰



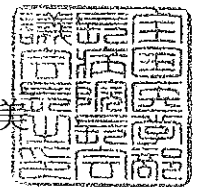
平成 25 年 9 月 26 日

内閣府副大臣 西村 康稔 殿

医学部（医科大学）新設について慎重な対応を求める要望書

全国医学部長病院長会議

会 長	別所 正美
副会長	岡村 吉隆
顧 問	吉村 博邦
顧 問	小川 彰
顧 問	森山 寛
相談役	神保 孝一
相談役	嘉山 孝正
相談役	河野 陽一
相談役	中谷 晴昭
相談役	寺野 彰



医学部(医科大学)新設について慎重な対応を求める要望書

全国医学部長病院長会議(平成 25 年 9 月 26 日)

医学部(医科大学)の新設に対して、全国医学部長病院長会議を始めとして、全国自治体病院協議会、国立大学医学部長会議、日本医師会、および被災 3 大学から、これまで再三にわたり、慎重な対応を求める要望書を提出して参りました。しかし、先週末開催された「産業競争力会議」において国家戦略特区で検討する規制緩和の一つに「医学部新設」が盛り込まれたことに対して、深い憂慮を表明するものです。

医学部新設に係る背景

1. 医学教育では、医学生 1 名に臨床教員 1 名が必要です (図 1)。
医学部の新設は、病院勤務医を教育職員に振り替える必要が生じます。従って、むしろ病院医師不足を加速し、医師不足地域の地域医療を崩壊させることを強く危惧します。(図 2)
2. 全国の国公立大学では、平成 20 年度から医学部定員増が図られ、平成 25 年度までの 6 年で 1, 416 名 (1. 19 倍) が増員されています。この数は、約 14 大学が新設されたと同等です。(図 3) 中でも、被災 3 県の 3 大学 (福島県立医科大学、東北大学、岩手医科大学) では、135 名 (+52%) が増員され、わずか 3 県で既に 1. 5 校分の医学部を新設したと同等の定員増が行われました。
3. 定員増は、平成 20 年度から開始されており、未だ卒業生を輩出しておりません。しかし、卒業を迎える 平成 26 年 3 月以降は、医師数増加に転じることが予想されます。現在の医師数自然増のみで 2017 年 (平成 29 年) には厚生労働省求人医師数は充足する事になります (図 4)。(厚生労働省必要医師数実態調査)
4. 文部科学省の指導で実施された医学部定員増では地域枠入学制度が整備されました。(図 5) 岩手県を例にとれば、地域枠卒業生が県内医療を担うようになれば、圧倒的医師不足県ですら 2020 年 (平成 32 年) には厚生労働省必要医師数を充足する事になります。(医師自然増は加味していないので実際にはさらに早く充足することになります) (岩手県保健福祉部調べ) (図 6)

5. 今後、もし新設医学部が設置されても、学生の入学は最低2年後、卒業生輩出まで最低8年、卒業生が新臨床研修を修了するまで最低10年（2022年（平成34年））を要します。厚生労働省必要医師数が充足される2017年から2020年の後の医師輩出であり、医師不足対策への効果はありません。一方、必要数以上の養成増は医師としての知識・技能低下を招き、国民への質の高い医療提供に大きな禍根を残す恐れがあります。
6. 昭和40年頃の18歳人口は240万人に対し医学部定員約3500人、近年の18歳人口は120万人に激減したのに医学部定員は9000人を超えています。医学部定員増に伴って、各学年の留年者および留年率（4月在籍者に対する比率）が、有意に増加しています。（図7）医学部新設による更なる定員増は国民の求める有能な医師像とはかけ離れることを強く危惧するものです。

今後すべき事

1. 医師の地域偏在、診療科間偏在解消が、医師不足対策で最も重要です。実効ある「偏在解消施策」の実施こそが必要です。
2. 既存の大学での医師養成増であれば、大学臨床教員の負担は増えるものの、地域医療を担っている病院医師減少への影響は最低限に抑えられます。これにより、地域医療崩壊を防ぐことができます。また、医師過剰となった時の定員削減も容易です。
3. 医師過剰となる2025年の6年前の2019年には定員削減を行う必要があります、今後の医学部新設には意味がありません。

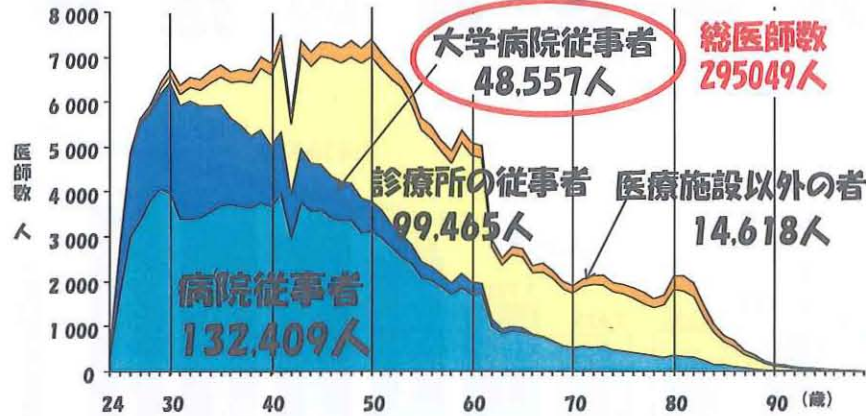
要 望

地域医療崩壊をもたらす医学部新設に対し、全国医学部長病院長会議は全国80大学の総意として、慎重な対応を切にお願いする次第です。

施設の種別にみた医師数

厚生労働省3師調査統計表6(参考1)
H22.12.31現在最新データ

図1



医学生1名に1名の臨床教員が必要

300~500名の臨床教員/1大学を要す

医師総数 病院勤務医数

図2

岩手県	2400名	1100名
宮城県	4900名	2100名
福島県	3700名	1400名

各県とも大学教員に病院勤務医から300~500名を抜かれたら病院崩壊、地域医療崩壊をもたらす。

図3

入学定員の推移

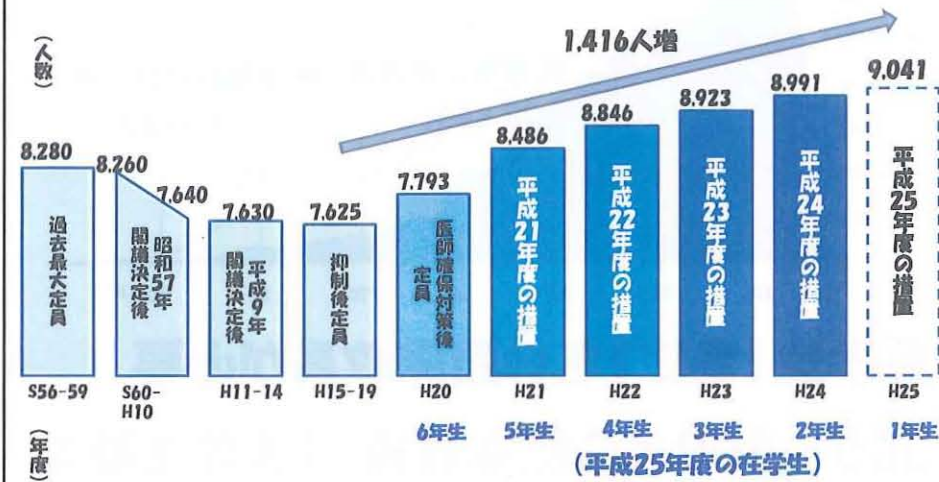
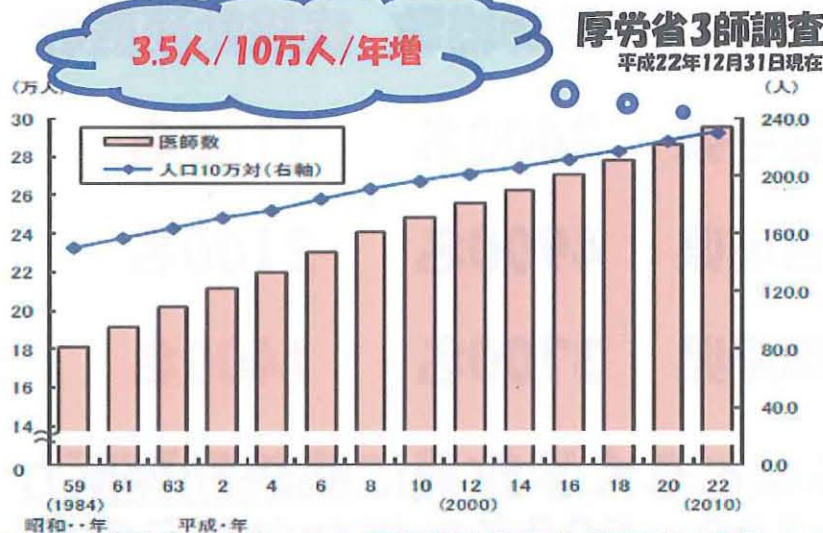


図4



**2017年(平成29年)には厚生労働省求人医師数は充足する
わずか4年後**

**2025年(平成37年)にはOECD平均に達する
12年後、定員増の影響で数年前倒しとなる**

地域枠の導入状況

図5

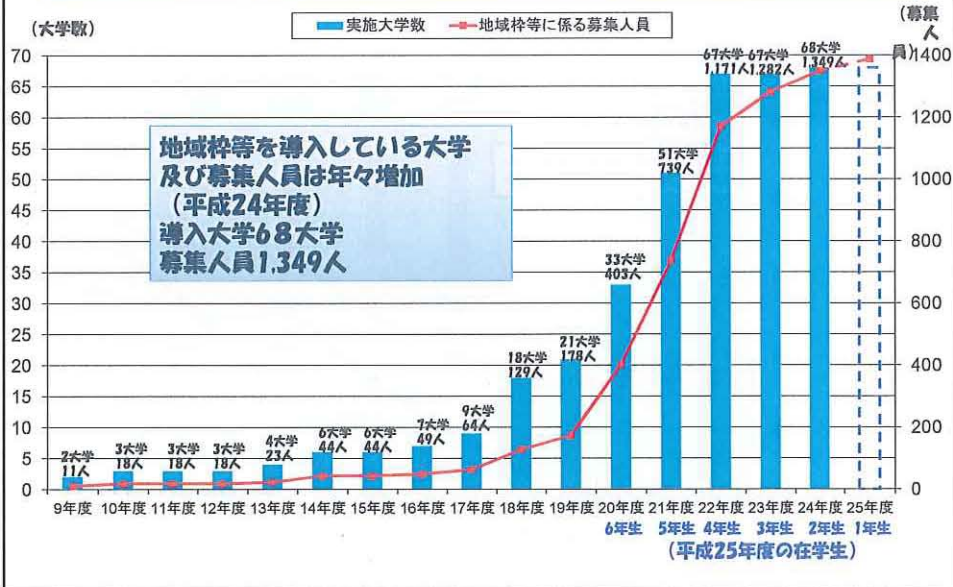


図6 医師養成事業における今後の医師養成数について(平成20年度以降に貸付したもの)【岩手県】

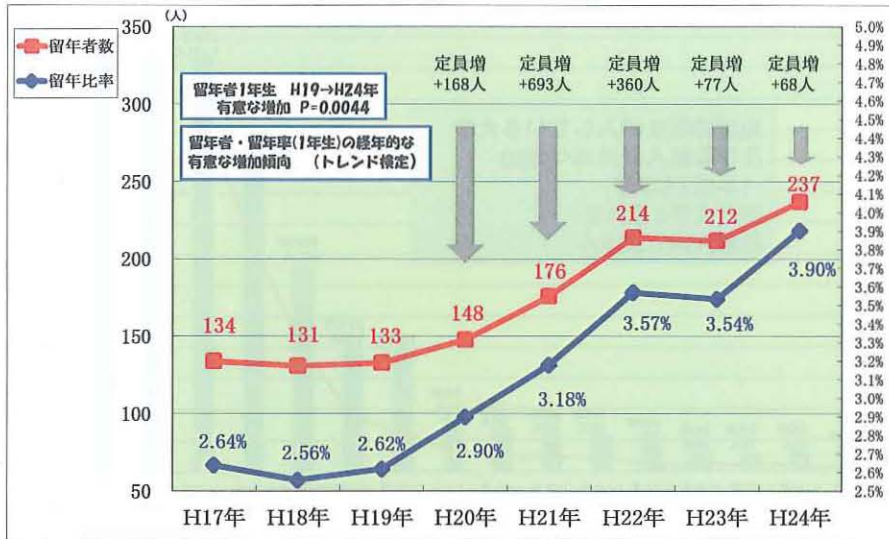
区分	和暦	(単位:人)														
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
	西暦	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
養成医師数A		(1)	(5)	(9)	47	81	121	180	230	279	307	337	369	375	350	325
国の実態調査に基づく必要医師数C		293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293
A - C		△292	△288	△284	△246	△212	△172	△113	△63	△14	△14	△44	△76	△82	△57	△32

必要医師数を満たす

医師不足県である岩手県ですら
2020年(平成32年)には厚生労働省求人医師数は充足する
わずか7年後である。

図7

留年者1年生 53大学 (国立30校 公立2校 私立21校)
 (連続データのある大学のみ)



(参考) 定員増に比例した予測増加率 (H19年を基準) **2.62%** **2.68%** **2.91%** **3.04%** **3.07%** **3.09%**

全国医学部長病院長会議会員

北海道大学	医学部長	笠原 正典	病院長	寶金 清博
札幌医科大学	医学部長	黒木 由夫	病院長	平田 公一
旭川医科大学	学 長	吉田 晃敏	病院長	松野 丈夫
弘前大学	医学部長	中路 重之	病院長	藤 哲
岩手医科大学	医学部長	小林 誠一郎	病院長	酒井 明夫
東北大学	医学部長	大内 憲明	病院長	下瀬川 徹
秋田大学	医学部長	澤田 賢一	病院長	伊藤 宏
山形大学	医学部長	山下 英俊	病院長	久保田 功
福島県立医科大学	医学部長	大戸 斉	病院長	棟方 充
筑波大学	医学群長	原 晃	病院長	五十嵐 徹也
自治医科大学	医学部長	永井 良三	病院長	安田 是和
獨協医科大学	学 長	稻葉 憲之	病院長	野原 裕
群馬大学	医学部長	和泉 孝志	病院長	野島 美久
防衛医科大学学校	学 校長	三浦 総一郎	病院長	野村 總一郎
埼玉医科大学	学 長	別所 正美	病院長	片山 茂裕
千葉大学	医学部長	横須賀 收	病院長	宮崎 勝
東京大学	医学部長	宮園 浩平	病院長	門脇 孝
東京医科歯科大学	医学部長	湯浅 保仁	病院長	田中 雄二郎
日本大学	医学部長	片山 容一	病院長	丹正 勝久
日本医科大学	学 長	田尻 孝	病院長	福永 慶隆
東邦大学	医学部長	高松 研	病院長	小原 明
東京医科大学	学 長	臼井 正彦	病院長	坪井 良治
東京女子医科大学	医学部長	高桑 雄一	病院長	永井 厚志
東京慈恵会医科大学	学 長	松藤 千弥	病院長	丸毛 啓史
慶應義塾大学	医学部長	末松 誠	病院長	武田 純三
昭和大学	医学部長	久光 正	病院長	有賀 徹
順天堂大学	医学部長	新井 一	院長	高崎 芳成
杏林大学	医学部長	後藤 元	病院長	甲能 直幸
帝京大学	医学部長	滝川 一	病院長	中込 忠好
横浜市立大学	医学部長	齋藤 知行	病院長	平原 史樹
北里大学	医学部長	東原 正明	病院長	海野 信也
聖マリアンナ医科大学	学 長	三宅 良彦	病院長	幕内 晴朗
東海大学	医学部長	今井 裕	病院長	猪口 貞樹
山梨大学	医学部長	武田 正之	病院長	島田 眞路
新潟大学	医学部長	高橋 姿	病院長	鈴木 榮一
信州大学	医学部長	福岡 義光	病院長	天野 直二
富山大学	医学部長	村口 篤	病院長	塚田 一博
金沢大学	医学類長	山本 健	病院長	富田 勝郎
金沢医科大学	医学部長	横山 仁	病院長	川上 重彦
福井大学	医学部長	山口 明夫	病院長	和田 有司
岐阜大学	医学部長	清島 満	病院長	岩間 亨

浜松医科大学	学 長	中村 達	病院長	瀧川 雅浩
名古屋大学	医学部長	高橋 雅英	病院長	石黒 直樹
名古屋市立大学	医学部長	浅井 清文	病院長	城 卓志
藤田保健衛生大学	医学部長	辻 孝雄	病院長	星長 清隆
愛知医科大学	医学部長	佐賀 信介	病院長	野浪 敏明
三重大学	医学部長	緒方 正人	病院長	竹田 寛
滋賀医科大学	学 長	馬場 忠雄	病院長	柏木 厚典
京都大学	医学部長	湊 長博	病院長	三嶋 理晃
京都府立医科大学	学 長	吉川 敏一	病院長	福居 顯二
大阪大学	医学部長	金田 安史	病院長	吉川 秀樹
大阪市立大学	医学部長	荒川 哲男	病院長	石河 修
大阪医科大学	学 長	竹中 洋	病院長	黒岩 敏彦
関西医科大学	学 長	山下 敏夫	病院長	澤田 敏
近畿大学	医学部長	楠 進	病院長	工藤 正俊
神戸大学	医学部長	片岡 徹	病院長	杉村 和朗
兵庫医科大学	学 長	中西 憲司	病院長	太城 力良
奈良県立医科大学	学 長	吉岡 章	病院長	古家 仁
和歌山県立医科大学	医学部長	宮下 和久	病院長	岡村 吉隆
鳥取大学	医学部長	福本 宗嗣	病院長	北野 博也
島根大学	医学部長	大谷 浩	病院長	井川 幹夫
岡山大学	医学部長	吉野 正	病院長	榎野 博史
川崎医科大学	学 長	福永 仁夫	病院長	園尾 博司
広島大学	医学部長	吉栖 正生	病院長	茶山 一彰
山口大学	医学部長	坂井田 功	病院長	田口 敏彦
徳島大学	医学部長	苛原 稔	病院長	安井 夏生
香川大学	医学部長	森 望	病院長	千田 彰一
愛媛大学	医学部長	安川 正貴	病院長	檜垣 實男
高知大学	医学部長	橋本 良明	病院長	杉浦 哲朗
九州大学	医学部長	片野 光男	病院長	久保 千春
産業医科大学	医学部長	金澤 保	病院長	松本 哲朗
佐賀大学	医学部長	濱崎 雄平	病院長	宮崎 耕治
福岡大学	医学部長	久保 真一	病院長	山下 裕一
久留米大学	医学部長	内村 直尚	病院長	坂本 照夫
長崎大学	医学部長	下川 功	病院長	河野 茂
熊本大学	医学部長	竹屋 元裕	病院長	谷原 秀信
大分大学	医学部長	大橋 京一	病院長	野口 隆之
宮崎大学	医学部長	迫田 隅男	病院長	池ノ上 克
鹿児島大学	医学部長	佐野 輝	病院長	熊本 一朗
琉球大学	医学部長	松下 正之	病院長	村山 貞之

以上 160名